

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	スマイルワークプラスA
住所	沖縄県西原町棚原182番地1
電話番号	098-987-6655

事業所番号	4710900731
管理者名	野崎 幸浩
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		0点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアソポーターの配置		
ピアソポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものとの認証を受けている		
小計(注2)		点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(III) 多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受験勧奨に関する制度	15点	
就業規則等で定めている		○
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		○
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		○
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		○
小計(注1)	点	

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出していない。	○	10点
期限内に提出していない場合:-50点		

1事例以上ある場合:10点

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

期限内に提出していない場合:-50点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
115 点 / 200点



就労継続支援 A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 6

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,142	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,016	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	4.02	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

生産活動収入から経費を除いた額	10,831,864	円	利用者に支払った賃金総額	10,764,991	円	収支	66,873	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,021,083	円	利用者に支払った賃金総額	10,766,594	円	収支	▲745511	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,008,170	円	利用者に支払った賃金総額	15,885,208	円	収支	1,122,962	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input type="checkbox"/>
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/ 参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/ 参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアソポーターの配置

◎ピアソポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアソポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	スマイリーワークプラスA
住 所	沖縄県西原町棚原182番地1
電話番号	098-987-6655

事業所番号	4710900731
管理者名	野崎 幸浩
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所： 西原町及宜野湾市
 実施日程： 通年を通して毎週月曜日から金曜日
 業務内容： 販売車両や、修理車両、代車等の洗車
 や室内清掃。
 利用者数： 18名

<活動の様子>



<目的>

障害者の社会参画を地域の事業所の仕事を手伝いながら行い、
 地域の事業所にとっては、人手不足により整備士が行っていた
 業務を利用者が行うことで、本来の整備や修理に専念できる
 事で、職員の負担軽減になった。利用者には作業の幅が広がり
 スキルの向上につながった。

修理後の車両や、車検後納車予定の車両の
 洗車をして、その後、車内清掃などを行います。

<成果>

これまでの、介護施設のシーツ交換や皿洗い業務の他、車販売
 や修理を行う工場で洗車活動を行った。
 これにより、受託する業務の幅が広がり、売上増加につながり
 利用者の新たな特性を見いだせることになった。
 課題としては、作業習得までに時間がかかり、利用者間で
 処理台数にばらつきがある。

連携先の企業等の意見または評価

お客様に納車する車の清掃に対して、洗車や室内の清掃ができるか多少不安な面もありましたが、利用者や職員のチームワークで丁寧に洗車をしてもらい助かっています。最近は、洗車業務だけでなく工場周辺の草刈りもお願いして、提携の幅が広がっております。人手不足のなか、障害者施設との連携で工場職員は車両整備や修理に専念できることから、今後も継続して業務委託をお願いする予定です。

期待される連携の効果として、現在、定期で2か所の事業所の洗車業務を受けており、今後、営業活動を展開して委託先の開拓の可能性が広がった。

課題としては、高価な物なので、破損等に気をつけること、利用者のスキルアップなどがある。

連携先企業名	旭自動車	担当者名	大嶺旭仙
--------	------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	スマイルワーカープラスA
住所	沖縄県西原町棚原182番地1
電話番号	098-987-6655

事業所番号	4710900731
管理者名	野崎 幸浩
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

宜野湾市：大手スーパー 10月9日
沖縄市： 県内大手遊技場 11月20日
北谷町： 県外大手量販店 11月27日
中部地区障害者就業・生活審センターの「お仕事体験」を通して、実際の企業にて品出しや清掃などを行った。
利用者数 3人

<目的>

就業支援センターとの連携により実施する企業実習により、強く一般就労を意識する点で意義がある。
利用者にとっても働くということがより現実的に実感でき、その後の就労意欲の向上につながることを目的としている。

<成果>

一般就職の壁を感じて、少し落ち込んだ面もあったが、体験を経て自信につながった面もあり、就労意欲の向上のためにも、今後も出来る限り継続をしたい。
取りまとめ事業所や実習先企業への打ち合わせ、利用者の送迎等、施設外作業の多い事業所の負担は大きいと思われる。

<活動の様子>



10月9日 スーパーで商品陳列の様子



11月20日 遊技場での清掃の様子



11月27日 量販店での商品の品出しの様子

連携先の企業や事業所等の意見または評価

就業体験は利用者と企業を就職へつなぐ大切なイベントで、利用者も真剣に取り組み、受け入れ企業からの評価も高い。

遊技場で体験した利用者については、採用したい旨の打診もあったが、家族からお客様からのクレームに精神的に耐えられないのではないかと心配して就職にはつながらなかった。

今後も、企業、事業所、就業支援センターと連携して、一般就労につながるように利用者を体験させていきたい。

連携先企業（担当者）

中部地区障害者就業・生活支援センター 花灯 担当 知花 エリカ

利用者からの意見・評価

○今回の就業体験は、北谷町の量販店の品出し等を行いました。当日は、職員が同行はしましたが、実習（現場）では、一人で品出しなどを行い不安な気持ちもありましたが、慣れてくると作業でわからないことを職員に質問して聞くことが出来たので少し自信になりました。できれば、いろいろな体験をして一般就労に向けて頑張りたいと思います。「量販店で体験した C. Yさん」

○はじめは緊張したが、ホールの清掃や窓ふきを行いました。あっという間に時間が過ぎた感じです。その後、採用のお誘いがありましたがお客様からのクレームに精神的に耐えられないのではと両親も心配し、私ももう少しA型事業所で経験を積んでからと思い、今回は辞退しました「遊技場を体験した K.Mさん」

○商品の品出しや陳列など作業はスムーズにできた。今後は自宅から少し離れた場所で働きたいのでそれに向けて頑張って行きたい。

「スーパーで体験 Z.Rさ